



中学校体育館にエアコンを
整備 2学期から使用開始

市長 頼高英雄

地球温暖化などの影響により、近年の夏の暑さは非常に厳しいものがあります。蕨市では、全国的にも早い段階で小中学校の普通教室等のエアコンを整備するなど、これまでも教育環境の向上に力を入れてきましたが、子どもたちを猛暑から守るとともに、災害時の避難所としての機能向上を図るため、私の「あったか市政」第2ステージのマネフェストに、小中学校体育館

のエアコン整備を掲げ、推進しています。昨年9月現在の県内の設置率は29%ですので、県内でも早い取り組みです。今年度は、中学校体育館での工事を進め、2学期の当初から使用できることになりました。今回、採用したのは、しゃしき射式と呼ばれる空調システムで、対流式に比べて、直接風が当たらず、競技への支障が少なく、また、輻射熱を利用するため、温度ムラが少なく大規模空間に適しています。なお、体育館のエアコンは、学校体育施設開放事業においても市民の皆さんにご利用いただけるようになる予定です。来年度以降も小学校体育館のエアコン整備を順次、進めていく考えです。

市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。今月は2日です。ただし、10月は21日です。時間は午後1時～5時を予定しています。

ご希望のかたは秘書広報課（☎433・7701）へご連絡を。